

Flash Eyes

観戦ガイド1月16日号

天皇杯・皇后杯
2020年
全日本卓球選手権大会
(一般・ジュニアの部)
丸善インテックアリーナ大阪
(大阪市中央体育館)
2020年1月13日(月)
~1月19日(日)



1月16日の予定

- シングルス 4回戦
- ダブルス 4回戦
- 混合ダブルス 準決勝~決勝
- ジュニア 準々決勝~決勝

◆ 試合速報

試合の結果速報は、大会サイトで検索することができます。下記アドレスでご確認ください。さあ、今すぐアクセス!

●全日本選手権特設サイト

<http://www.japantabletennis.com/zennihon2020/>

◆ 入場料

●アリーナ席・SS席・S席・A席が
ございます。

詳細は、下記アドレスでご確認ください。

<http://www.japantabletennis.com/zennihon2020/ticket>

◆ 丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館)

大阪市港区田中3-1-40

TEL 06-6576-0800

https://www.yahataya-park.jp/osaka_arena/index.html

●大阪メトロ(地下鉄)「朝潮橋駅」
下車徒歩3分

全日本 大阪冬の陣

1月15日、2020年全日本卓球選手権大会3日目が行われた。ジュニア男女はベスト8が決定。松島輝空は安定した戦いぶりで2年連続の8強入り。ジュニア女子は昨年優勝の出澤杏佳、昨年まで2年連続ベスト4の木原美悠が敗退する波乱の展開。張本美和は4回戦で小塩遥菜に惜敗した。混合ダブルスはベスト4のうち3組が昨年と同じ顔ぶれとなった。上位常連ペアたちの戦いに注目。本日16日はシングルス、ダブルスのスーパーシードが登場。個人のダブルス最多優勝記録を狙う水谷隼の初戦は？また、混合ダブルス、ジュニア男女はチャンピオンが決まる。令和初の栄冠を勝ち取るのは…？

混合ダブルス 準決勝組み合わせ



VS



森蘭 政崇 (B O B S O N)
伊藤 美誠 (ス タ ー ツ)

軽部 隆介 (鹿児島相互信用金庫)
松本 優希 (サ ン リ ツ)

ココに
注目!

2年前の混合ダブルス決勝で対戦した組み合わせ。3連覇が目に見えてきた王者、森蘭・伊藤ペアに対し、いぶし銀の活躍を見せる軽部・松本ペアはどのような戦略で立ち向かうか。



VS

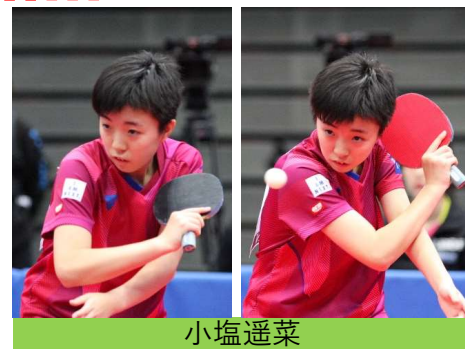


上村 慶哉 (シチズン時計)
阿部 愛莉 (デ ン ソ ー)

張本 智和 (木下グループ)
長崎 美柚 (JOCエフアガミ/大原学園)

ココに
注目!

昨年準決勝の再戦となった、実力派ペア同士の対決。昨年は張本・長崎ペアがストレートで勝利したが、今年は果たして。徐々に調子を上げてきた張本・長崎ペアの勢いを止められるか？



小塩遥菜

カット主戦型の小塩遥菜は安定感のあるカットと切れ味鋭いツツキを武器に相手のミスを誘う。ラリー中にラケットを反転してボールに変化をつけるプレーにも注目。本日のジュニア女子準々決勝では2コートに登場する。

競技日程

● [第5日] 1月17日 (金)

- シングルス 5~6回戦
- ダブルス 5回戦~準々決勝

● [第6日] 1月18日 (土)

- シングルス 準々決勝
- ダブルス 準決勝~決勝

● [第7日] 1月19日 (日)

- シングルス 準決勝~決勝
- 閉会式

1/15 PHOTO トピックス



■ 元日本代表 岸川聖也 引退
ドイツブンデスリーグでもプレーした岸川が最後の全日本を終えた。引退後はコーチとして、後輩の育成に尽力する。

ジュニア男子準々決勝組み合わせ

10コート	谷垣 佑真 愛工大名電高 (愛知)	VS	手塚 峻馬 明德義塾 (高知)
11コート	山本 歩 出雲北陵 (島根)	VS	吉山 僚一 愛工大名電中 (愛知)
14コート	松島 輝空 木下グループ (京都)	VS	曾根 翔 愛工大名電高 (愛知)
15コート	鈴木 颯 愛工大名電中 (愛知)	VS	横谷 晟 愛工大名電高 (愛知)

愛工大名電勢5人が8強入り。松島輝空はジュニア最年少優勝記録更新がかかる一戦となる。名電の高い壁を乗り越えることができるか。

ジュニア女子準々決勝組み合わせ

2コート	麻生 麗名 香ヶ丘リベルテ高 (大阪)	VS	小塩 遥菜 JOCエリートアカデミー (東京)
4コート	横井 咲桜 ミキハウスJSC (大阪)	VS	村上 宝 香ヶ丘リベルテ高 (大阪)
5コート	菅澤柚花里 四天王寺高 (大阪)	VS	杉田 陽南 香ヶ丘リベルテ高 (大阪)
7コート	川北 帆香 正智深谷高 (埼玉)	VS	大藤 沙月 ミキハウスJSC (大阪)

地元大阪勢6人が8強入り。得意のサーブを武器に木原美悠を下して勝ち上がってきた菅澤柚花里が好調。初の8強入りを果たした中学王者小塩遥菜はどこまで成績を伸ばすか。

▼1月15日 インタビュー▼



張本美和選手

小塩選手はやっぱり強い選手でした。3ゲーム目からは戦術を変えて1ゲームを取り返しましたが、第4ゲームは相手のネットインとかが多くて、それに対応できなかったのが敗因でした。去年よりはジュニアはいい成績になったけど一般はすぐ負けてしまったので、改めて周りは強いなと感じました。来年はもっと強くなりたいです。



森蘭政崇選手

1ゲーム目10-6リードから僕が2本ミスしてクロスゲームになってしまったので、次の試合に向けて改善していきたいです。第3ゲームを取られて後がない状況で焦りまくりましたが、隣はめっちゃ冷静でした(笑)
伊藤美誠選手
少しずつ良くなってるのは感じるのですが、大事な場面で1本でもミスしてしまうと流れが変わるので、そういうところを大事にしていきたいです。だんだん気合が入ってきて声も出てきました。



木原美悠選手

1ゲーム目からいつも通り戦うことができ、最終ゲームはスーパープレーがあったので自分たちに自信ができました。ダブルスはそのまま優勝したいです。
長崎美柚選手
不安はなく、楽しく試合ができました。木原選手はブロックやコース取りがうまいので、自分が打ちやすいボールが返ってきます。世界選手権で銅メダルを取っている佐藤・橋本ペアに自分たちがどのくらいできるか、自信をもって頑張りたいです。